

目 次

〔口頭発表要旨〕

- 南アジアにおける石製玉類穿孔技術の展開 上杉彰紀 (3)
- レプリカ法を用いた南アジアにおける栽培植物の研究 中山誠二、上杉彰紀 (7)
- モンゴル国オラーンヘレム壁画墓出土の西方系錦
..... 村上智見、アユダイ・オチル、ラグバスレン・エルデネボルド (11)
- 新人は技術革新に促進されて西アジアからヨーロッパへ拡散したのか?
—石器技術からの展望— 門脇誠二、大森貴之、西秋良宏 (15)
- ハッサンケイフ・ホユック遺跡における埋葬プロセス復元へのアプローチ
—死者はいかにしていじめられたのか— 田代恵美 (19)
- メソポタミア先史時代の建築伝統 —シリア、セクル・アル・アハイマル遺跡で
発見された先土器新石器時代泥壁住居をめぐって— 西秋良宏 (23)
- ヨルダン南部ジャフル盆地におけるダムの年代について —新規データに基づく再検討—
..... 藤井純夫、下岡順直、足立拓朗 (25)
- 南西イラン土器新石器時代前半期から土器新石器時代後半期にかけての
黒曜石製石器製作の変容 —カッスル・エ・アハマド遺跡の分析から—
..... 安倍雅史 (28)
- トルコ共和国カイセリ県の「赤黒土器」 須藤寛史 (29)
- 中央アナトリア、カマン・カレホユック出土鉄製品に見るヒッタイト崩壊前後の
鉄器文化の変容 増渕麻里耶、大村幸弘 (33)
- イラク・クルディスタン地域にみる鉄器時代防御システムの考察 西山伸一 (37)
- テル・アリー・アル=ハッジ(ルメイラ)遺跡の起源をめぐって
—シリア前期青銅器時代の墓群と集落— 下釜和也 (40)
- シリア中部、ビシュリ山麓ケルン墓群出土の貝製品の年代について
..... 足立拓朗、藤井純夫 (45)
- テル・アリー・アル=ハッジ遺跡出土の円筒印章 石田恵子 (49)

北シリア、ユーフラテス川中流域のローマの境界域 —テル・ミショルフェ・ハッジ・アリ・イッサの資料をもとに—	津村眞輝子 (52)
ドリル使用痕の観察と製作実験によるエジプト先王朝時代の石製容器製作法の推定	長屋憲慶 (56)
クレイ・ネイルと日乾レンガ —エジプト文明形成期のメソポタミアの影響について再考する—	馬場匡浩 (60)
エジプト初期王朝時代における石製容器の規格と製作技術の変化	竹野内恵太 (62)
古代エジプトクフ王第2の船、甲板室の復元考察	柏木裕之 (66)
「セケド」の解釈	西本真一 (71)

[第20回記念セッション発表要旨]

3D計測から考古学的解釈へ：西アジア考古学の将来に向けて クフ王のピラミッドの内部構造の三次元形状データと考古学的解釈	河江肖剣 (77)
ローマ都市遺跡の調査と3D計測	堀賀貴 (81)
遺跡・遺構・遺物の3次元計測から見えること	西藤清秀 (85)

[ポスター発表要旨]

P 1 オマーン国イブリ県バート遺跡群における青銅器時代墓地遺跡の空間分析	黒沼太一、三木健裕、近藤康久 (93)
P 2 新石器時代ヤギのDNA系統解析－家畜ヤギの西アジア起源説への示唆－	門脇誠二、大西敬子、西秋良宏 (94)
P 3 バハレーン、ワーディー・アッ=サイル考古学プロジェクト2015	後藤 健、西藤清秀、安倍雅史、原田 恵、濱崎一志、 吉村和久、岡崎健治、上杉彰紀、杉山拓己、堀岡晴美 (95)
P 4 ブルガリア前期青銅器時代における土器の産地推定－エゼロ遺跡の事例を中心に－	千本真生、金成太郎、柴田 徹、禿 仁志 (96)

- P 5 イラク・クルディスタン、テル・ベグム遺跡の先史時代土器－2013年の収集資料－
.....小高敬寛、オリフィア・ニウウェンハウゼ、
シモーネ・ミュール、カマル・ラシード (97)
- P 6 古代メソポタミアの死者供養－副葬土器内包土壤の脂質分析からの新視点－
.....久米正吾、宮田佳樹、堀内晶子 (98)
- P 7 多民族国家における考古学と文化財保護の社会的意義－スーダン共和国の場合－
.....関広尚世 (99)
- P 8 アラガツ山南麓の完新世初頭遺跡の研究.....有村 誠 (100)
- P 9 パキスタンにおける文化財保護の現状と課題野口 淳 (101)
- P 10 カフィルカラ遺跡出土封泥について
.....ベグマトフ・アリシェル、ベルディムロドフ・アムリディン、
ボゴモロフ・ゲナディ、宇野隆夫、吉田 豊、影山悦子 (102)
- P 11 カフィルカラ遺跡出土織物類の調査
.....村上智見、宇野隆夫、ベルディムロドフ・アムリディン、
ボゴモロフ・ゲナディ、ベグマトフ・アリシェル (103)